

先輩農業者からのアドバイス

先輩農業者さんからアドバイスをいただきました！
農業を始めるにあたっての参考にしてみてください！

農業に必要なのは人とのつながり！

平成 27 年就農

就農地：松江市東出雲町 揖屋干拓地

主な作目：露地野菜(キャベツなど)

農家出身ではありませんでしたが、農業経営を志し、JA に相談。干拓地内のキャベツ農家のもとに 2 年間通い、実践的な就農前研修を受け、現在の基礎となる技術を習得しました。

就農に当たってはさまざまなアドバイスを研修先である師匠から受けました。今でも困ったときには相談しています。農業を始めるのに大事なものは人とのつながりを大切にすること。揖屋干拓には同時期に就農した仲間もいて、バーベキューなどでお互いの交流を深めているのが強みです。



栽培だけでなく販売も大事！

平成 25 年就農

就農地：松江市東出雲町 揖屋干拓地

主な作目：露地野菜(キャベツなど)、

施設野菜(スイートコーンなど)

両親の農地・農業用機械を継承し就農しました。

農業を続けるには周りの人とのつながりが重要。何気ない世間話のなかにヒントがあつたりします。また、家族の支えも不可欠です。

農業経営は栽培だけでなく販売も大事。産直では自分の名前が出るので、良いものを作ってお客様の信頼を得るよう心がけています。

自分から学ぶ姿勢が必要！

平成 29 年就農

就農地：松江市鹿島町

主な作目：施設野菜・露地野菜・水稲など

(アスパラガス・トマト・ナス・ホウレンソウ等)

会社員を経て、自宅の農業経営を継ぎました。

研修は教えてもらうのを待つのではなく、自分から技術を学ぶ姿勢が必要。

また最初から成功を求めすぎないこと。99%のことは失敗しながら学んでいくのが農業なので、完璧を求めない方がうまくいくと思いますよ。